

# クラスだより



## 目標

- \* 目標・体を動かす事を楽しむ。
- \* 触れあって遊ぶ事を楽しむ。

・おともだちの人数も増えてきて、お互いの顔や服を指差し合ったり、泣いている子の頭をなでてあげる姿も見られるようになりました。又、ともだちがしている事や持っている物に興味を示し、取り合ったり、取られそうになると、怒ったり、嫌な気持ちを表すようになってきました。

今、歩く事が楽しくてたまらない様子の子どもたち。あちこち 探索したり、大人と手をつないで歩く事を楽しんでいます。天気の良い日は靴を履いて園庭に出ると、座りこんで地面をなでてみたり、型抜きを手で壊したり、スコップで砂をすくうことに 興味津々。体調に気をつけ、声かけをしながら楽しい気持ちや、 雰囲気味わえるようにしたいと思います。

12月には、2名のおともだちがかわり、5名となります。



## 目標

- \* クリスマス(会)を楽しみに待つ。
- \* 寒さに負けず、戸外で元気に体を動かす。

・朝の集まりで、出欠をとることで、おともだちの名前、存在を意識できるようになって遊びの中でも名前前で呼びあう事が増えてきました。

まだまだ、自分の思いを上手く伝えることができずトラブルになる事がありますが、『自分と同じように、相手にも気持ちがある』という事を伝えています。ひとり遊びが中心の子もいますが、みんなで模倣遊びを楽しむ場面もあり、ひとりひとり遊び方が変化したり、子ども同士のつながりが広がり深まっているのを感じます。

散歩では、長い距離をしっかりと歩けるようになり、少しずつコースを変えて楽しんでいます。

雲ひとつない空を見上げて、飛行機を見つけたり、畑になっている野菜を見せてもらったり、前の日のことを覚えていて「あっ、これは〇〇やな。」「あっ、〇〇がないなあ。」と話してくれたり、毎日毎日、子どもたちとの発見を楽しんでいます。

登園時の身辺整理等、自分でできることを少しずつ自分でするようにしています。

ジャンパーをハンガーにかける事も、大人の真似をしてやってみようとする子もいます。



# クラスだより



## 目標

- \* **自分で手洗い、うがいをしたり鼻をかむ等して清潔を保つ**
- \* **様々な自然に触れ、自然事象を見たり触れたりして驚きや親しみを持つ**

最近はまだ一段と寒くなり、冬の始まりを知らせているように感じます。西の広場では、簡単な集団あそびをして楽しく遊んでいます。保育士が鬼になったり、また保育士がたくさんのおしぼをつけ、子どもたちがおしぼをとりに追いかけるおしぼとりなど、ルールはとても簡単ですが子どもたちも必死で逃げたり追いかけたりと楽しんでいます。また散歩では、一人ひとりのペースもありますが、いつもより歩く距離を長くしても、最後まで疲れた様子をほとんどみせることなく歩けるようになってきました。子どもたちの成長を日々感じています。

またみんなで自然を感じながらいろんな所に散歩やお出掛けをしていけたらと思います。

インフルエンザ感染予防で自粛という形でご協力いただいた家庭もあり、うさぎ組ではほとんどの子がインフルエンザに感染することなく元気に過ごすことができました。まだまだ安心はできないので予防対策として手洗い・うがいをしっかりしていきたいと思います。

園でのうがいでは、持ってきた自分のコップでうがいができるのを楽しみにしている子どもも多く、自分からすすんで楽しくやっています。またおうちでも子どもたちと一緒に楽しんでやっていただけたらと思います。

まだこれから寒くなっていくので、体調面には十分に気をつけたいと思います。





# クラスだより



## 目標

- \* 冬の自然や社会事象に気づき興味や関心を持つ
- \* 保育士や友だちと音楽や楽器に親しみ、表現する事を楽しむ

## 3 歳児

秋のお楽しみ会では、ボランティアにもきていただき、子どももとても楽しむ姿がありました。おばあちゃん、おじいちゃんにはおもちゃの使い方を教えてもらい、「やりたい！」と積極的に遊ぶ姿があり、昔からの遊びを楽しんでいました。お楽しみ会が終わった後もどんぐりゴマ、お手玉をする姿がありました。

魚の解体ショーでは、切る前の魚の姿に「大きいなあ！」とびっくりする姿や、血をみて顔を隠す姿がありました。給食で解体ショーの魚がでると、「おいしいなあ！」と言いながら食べていました。解体ショーを通して、食べることは命をもらっているのだということを感じられたのではないかと思います。残さず食べること、「いただきます」のあいさつの大切さを知るよい機会となりました。

今月から年少さんもお当番を始めました。「お当番いつできるの？」とずっと楽しみにしてきたのでみんな自分の番が来るのをわくわくしながら待っています。雑巾の絞り方をお兄さんに教えてもらう姿もあり、お当番をすることで「こんなこともできるようになったよ！」と少しずつ自信につながっていったら良いなと思います。

これからますます寒くなっていきます。新型インフルエンザもあるので、手洗い、うがいと予防をしていきたいと思います。



## 4 歳児



仲の良いグループに分かれて一つの遊びを楽しんでいる子ども達。その中でだるまさんが転んだでは今までオニ役の子は「何歩ですか？」と聞かれ「…5歩」と何気なく答える子がほとんどでした。

しかし最近は「10歩」や「13歩」と友だちまでの距離を考えて答えたり、言った距離になるように歩幅を合わせるようになってきました。遊びも長く続くようになりだし遊びに飽きてくると自分たちで始めの一步を大きくして友だちと笑い合っています。ルールにそらなくても友だちと同じ空間の中で遊んでいる事が楽しいという思いが伝わってきます。

また男の子の間では製作が人気です。紙を丸めてのりやテープでくっつけて長い剣を作って仲のいい友だちと遊んでいます。「〇〇君に作り方を教えたる」と子ども同士で教えながら楽しんでいます。自分たちで作った物を用いて同じ遊びの中で自分たちでルールを決めて遊ぶのに夢中です！

トランプも人気で簡単なルールだけではなく七並べや七五三、豚のしっぽと少し難しいゲームも出来るようになってきました。もう私も顔負けです…。

カルタでは字に興味を持っている子も増え「とれない」と言う子も少なくなり「こんなにも取れた」と嬉しそうにみせてくれます。友達と遊ぶ楽しさを日々感じている子どもたちです。



# クラスだより



## 目標

- \* ルールのある遊びで、体を動かしながら、さまざまな友達と関わることを楽しむ。
- \* 冬に向かう自然の変化や年末の様子に関心を持ち、生活や遊びに取り入れて楽しむ。

### 3 歳児

秋も深まってきましたが、11月も散歩などに出掛けてたくさん体を動かして遊びました。また、インフルエンザの流行もあり体調を崩してお休みする子が多かったことで、友達と過ごす楽しさを改めて感じていたようです。

今、戸外ではかくれんぼや鬼ごっこなどの集団遊びをする子がたくさんいます。かくれんぼでは、鬼に見つからないような場所を探し出し「しー、静かに!!」と鬼に見つからないように隠れる姿がとても印象的です。また鬼ごっこでは、『鬼にタッチされたらタッチされた子が鬼になる』というルールがまだ少し難しいようで、一人の子にタッチしてもまだ自分が鬼だと思い、他の子にもどンドンタッチをしにいく姿なども見られますが、繰り返し遊んでいくうちに少しずつルールを覚えたり「次鬼やよ!!」と友達に教えてもらったりしながら楽しく遊んでいます。まだ、年少の友達同士でするには保育士の援助が必要ですが、友達とルールのある遊びをしたいという気持ちはとても大切なことだと思います。集団遊びを通して、ルールに沿って遊ぶ楽しさ、友達と一緒に一つの遊びをする楽しさなど学ぶことがたくさんあります。友達と一緒に色々な遊びをするうちに仲間意識が高まり、友達に対する思いやりの気持ちも育っていくと思います。

だんだん寒くなってきたので、上着を着てくる子も今チャックの開け閉めやボタンを留める練習をしています。初めは、「できやん」と言いにくいていた子も毎日取り組むようになり「できたよ!」「〇〇ちゃんの手伝った!」と自分でできるようになったことが自信に繋がってきているようです。生活や遊びの中でたくさんの経験や体験を通してこれからも色々なことを学び成長して行ってほしいと思います。



### 4 歳児

11月はインフルエンザが流行り、前半は少人数での保育が何日か続きました。しかし、半ばになると徐々に子ども達も増えいつもの明るいピノキオに戻りました。

11月11日には神戸中学校の職場体験があり、お兄ちゃんお姉ちゃんが保育園に来てくれました。ピノキオのお部屋にはお兄ちゃんが入ってくれました。子どもたちは大喜びで、サッカーを教えてもらったり、追いかけてっこをしたり、折り紙を折ってもらったりと、沢山刺激を受ける3日間となりました。

11月24日には“秋のお楽しみ会”がありました。ホールの2階からながさわ保育園のみんなにリスさんからの手紙が届き、子ども達はウキウキとした表情でその手紙を眺めていました。内容は“ウォークラリー”で、リスさんのために六地藏でどんぐりを2つ見つけ、おおかみの森でリスさんに渡します。そして西の広場でパズルを組み合わせて、頑張ったプレゼントとしてお菓子をもらいます。年長が年少、年中をひっぱっていく姿はとても頼もしく、また年少、年中も年長の話聞き、みんなで力を合わせて頑張っていました。みんなでゴールして食べるお菓子はどの子も本当に嬉しそうでした。

11月25日には“ブリ・アジ・イワシ”の解体見学でした。子ども達にとっては、まじかで魚をさばく姿を見られる良い機会にもなったと思います。どの様にして魚はさばかれていくのか、その過程を真剣に見る子どもたちは、魚屋さんのさばく一つ一つの動作にビックリしていました。「魚にも骨があり、この骨があるから魚は海で泳ぐことができるんだよ。でも、食べる時には魚の骨には気をつけて食べてね」と話をしながらの解体見学は笑いもあり、興奮する場面もあり、楽しい時間でした。その日の給食にはブリの煮付けができました。子どもたちは「美味しい!美味しい!」と言ってパクパクと口へはこんでいました。沢山食べて元気な身体をつくってほしいと思います。

最近、上着を着てくる子が増え、冬の訪れを感じます。手洗いうがいを心がけ、元気に乗りきってほしいと思います。



# クラスだより

ライオン 組



## 目標

- \* 寒さに負けず外で楽しく遊んだり、初冬の自然の変化に関心を持ち、かかわろうと
- \* 年末の行事を楽しんだり、新しい年に期待をもって身のまわりをきれいにしようとする。

朝晩、とても涼しくなりました。日中も肌寒く、子どもたちの服装もだんだんと厚手のものになってきました。肌寒くても子どもたちは元気いっぱいです。外に出れば、鬼ごっこやごっこ遊びをやりたい者同士かたまって遊んでいます。年長児にもなると、保育士と一緒に遊ばなくても自分たちで「こうしよう!」と自然と話しあい、遊びが展開されていきます。子どもたちの遊びの中に、保育士自身が「いれて!!」と言う場面もあるほどです。今では、肌寒いこともあってか、“ドーン、ジャンケンポン”や鬼ごっこなど、走って体を暖める遊びが大好きです。遊びを通して、体を思いきり動かし寒さに強い体作りができたらと思います。

今月はサツマイモ掘りやウォークラリーなど秋のお楽しみ行事がありました。サツマイモ掘りでは、苗植えからいも掘りまで、成長していく過程を間近で見ることができ、畑のそばを通るたびに「大きくなるとるなあ」「葉っぱがいっぱいになるとるよ!」などいろんな声が聞こえました。実際にみんなで掘ってみると、びっくりするほど大きなお芋がたくさん出てきて、とても楽しい時間でした。この体験を通して、お芋のでき方・育ち方、他の野菜との違いなど見て感じて考えて・・・とたくさんのことを学べたと思っています。

ウォークラリーでは、年長児が先頭にたってグループをひっぱっていくという役割がありました。年長さんしか持てない、ウォークラリーの地図を見ながら、年少や年中に「次は〇〇に行くよ!」「スタンプ押しもらった子、並んで!!」と声をかけてリードする姿があり、張り切った姿が見られました。ウォークラリーでは秋の自然に触れながら、みんなで楽しい時間をすごせたと思います。

11月は、インフルエンザなどにかかり長期にわたり休んだ子がたくさんいます。まだまだ寒い日は続きます。夜はあったかい格好で、たっぷり寝かせ朝ごはんもしっかり食べ、手洗いうがいを毎日こまめにしていたきたいと思います。

